

◇ 経済 ◇

— 2月6日実施 —

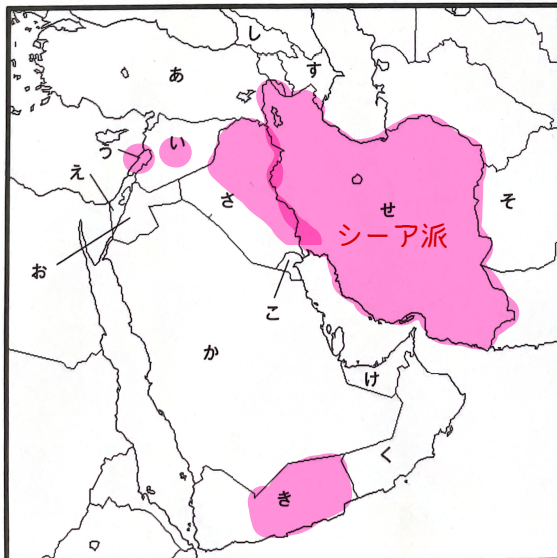
時間 60分
問題 全5問

1 次のA～Hの文章は西アジアの国々についての説明である。これらを読んで以下の設問に答えなさい。(31点)

- A この国は第二次世界大戦後にアラブ人が反対する中で成立した国である。(①)人が大半を占める。
- B この国は国土の大部分を砂漠で覆われている。主にアラブ人からなり、外国人労働者が多い。国内にイスラームの聖地である(②)やメディナをもつ。
- C この国は西アジアの高原地帯を占める。ペルシャ人が多い。宗教はイスラームの(③)派が中心である。
イランの旧国名
- D この国は2022年現在、EU加盟を目指していて、ドイツなど西ヨーロッパ諸国への出稼ぎ者が多い。独自の国家をもたない民族とされている(④)人が住んでいる。
- E この国の宗教はイスラームの(③)派が約半分である。この国の首都(⑤)からD国にある都市までBTCパイプラインが建設されている。
- F この国にはバームジュメイラ(やしの木の形の人工島)が建設されている。その都市にある(⑥)空港は中東のハブ空港となっている。
- G この国の宗教はイスラームであるが、(⑦)派の方が(③)派を上回っている。約1000万人が慢性的な食料不足状態である。首都はサヌアである。
- H この国の農業は未発達で食料は輸入に依存している。原油の埋蔵量は140億トン(2020年)で世界7位である。もともと(⑧)湾岸の中継貿易地である。

難問

問1. A～Hのそれぞれの国は、次の図中のいずれの国か、あ～その記号で答えなさい。



シーア派を
ざっくりまとめると

イラン全域

イラク半分
イエメン半分

シリア大統領だけ
レバノン過激派だけ

問2. A～Hの文章中の①～⑧に該当する語句を答えなさい。

問3. 西アジアの人々の多くはイスラームを信じるムスリムである。ムスリムは、日常生活の中で具体的な行為によって信仰を明らかにする必要がある。その具体例を2つ答えなさい。

問4. 西アジアでは石油資源に依存する国が多いが、石油に頼るだけのモノカルチャー経済からの脱却を目指している事例も存在する。その具体例を1つ答えなさい。

文章を書くコツ（論述問題・小論文を見据えて）

- ・中学校3年生が理解できるように、分かりやすく説明する気持ちで文章を構成しましょう。
- ・漢字を用いるべきところは漢字で正しく書くこと。ひらがなは文章が稚拙に見えます。
- ・他人が読むものなので、字の上手い下手ではなく、丁寧に書くように心がけましょう。
- ・読点「，」や句点「。」をはっきりと書くこと。雑に書くと文章が拙く見えます。
- ・主語と述語を明確に書き出し、短く、簡潔な文にすると、書きやすく、読みやすい文章になります。
（例）「〇〇は、××なので、△△だ」
- ・小中学校で習った接続詞（そして、だから、また、つまり、たとえば、なぜなら～から等）を意識的に使うと、文と文を繋げやすくなり、長い文章も書くことができるようになります。
（例）「〇〇は××だ。しかし、△△は□□だ。その結果、△△は◇◇になる」
- ・「〇〇で、□□とは別の、××という、◇◇は、……」のように、主部が長いと、文章は読みにくくなります。主部と述部を入れ替えて、「◇◇は、〇〇で、△△から××となった」というように、主部 [「◇◇は」] を軽くすると、その後の文も書き出しやすくなります。
- ・3つ以上の言葉を並べる場合、「AとB、C、…」 「AまたはB、C、…」 というように、2つめ以降を読点でつなげていきます。

- 問1 Aーえ
Bーか
Cーせ
Dーあ
Eーす
Fーけ
Gーき
Hーこ

- 問2 ①ユダヤ
②メッカ
③シーア
④クルド
⑤バク
⑥ドバイ
⑦スンナ(スンニ)
⑧ペルシア

問3 「礼拝・喜捨・信仰告白・断食・巡礼」から2つ

問4 アラブ首長国連邦にみられるようなリゾート開発や、バーレーンでの金融センターの整備など